

上映日		作品タイトル	上映時間			
8月	23(土)	悪魔が呼んでいる (76分) 青春トルコ日記 (83分)	11:00 12:25	14:00 15:25	17:00 18:25	20:00 (終映21:16)
	24(日)	女体渦巻島 (76分) 電送人間 (85分)	11:00 12:25	14:00 15:25	17:00 18:25	20:00 (終映21:16)
	25(月)	狂わせたいの (60分) 大虐殺 (94分)	11:00 12:10	13:55 15:05	16:50 18:00	19:45 20:55 (終映22:29)
	26(火)	狂わせたいの (60分) 青春トルコ日記 (83分)	11:00 12:10	13:45 14:55	16:30 17:40	19:15 20:25 (終映21:48)
	27(水)	悪魔が呼んでいる (76分) 電送人間 (85分)	11:00 12:25	14:00 15:25	17:00 18:25	20:00 (終映21:16)
9月	28(木)	大虐殺 (94分) 女体渦巻島 (76分)	11:00 12:45	14:10 15:55	17:20 19:05	20:30 (終映22:04)
	29(金)	女体渦巻島 (76分) 青春トルコ日記 (83分)	11:00 12:25	13:55 15:20	16:50 18:15	19:45 21:10 (終映22:33)
	30(土)	ガス人間第1号 (92分) 実録外伝ゾンビ極道 (88分)	11:00 12:40	14:20 16:00	17:40 19:20	21:00 (終映22:32)
	31(日)	毒婦お伝と首切り浅 闇の中の魑魅魍魎 (107分)	11:00 12:10	14:10 15:20	17:20 18:30	20:30 (終映21:32)
	1(月)	無人列島 (55分) 鯨神 (100分)	11:00 12:05	13:55 15:00	16:50 17:55	19:45 20:50 (終映22:30)
	2(火)	ガス人間第1号 (92分) 無人列島 (55分)	11:00 12:40	13:45 15:25	16:30 18:10	19:15 20:55 (終映21:50)
	3(水)	鯨神 (100分) 毒婦お伝と首切り浅 (62分)	11:00 12:50	14:00 15:50	17:00 18:50	20:00 (終映21:40)
	4(木)	実録外伝ゾンビ極道 (88分) 闇の中の魑魅魍魎 (107分)	11:00 12:35	14:35 16:10	18:10 19:45 (終映21:32)	
	5(金)	ガス人間第1号 (92分) 毒婦お伝と首切り浅 (62分)	11:00 12:40	13:50 15:30	16:40 18:20	19:30 21:10 (終映22:12)
	6(土)	暗号名 黒猫を追え! (122分) 東京ディーブスロート夫人 (77分)	11:00 13:10	14:40 16:50	18:20 20:30 (終映21:47)	
	7(日)	とむらい師たち (89分) 吸血髑髏船 (80分)	11:00 12:40	14:10 15:50	17:20 19:00	20:30 (終映21:59)
	8(月)	蒸発旅日記 (85分) 草迷宮／スキャンティドール (95分)	11:00 12:35	14:20 15:55	17:40 19:15	21:00 (終映22:25)
	9(火)	蒸発旅日記 (85分) 暗号名 黒猫を追え! (122分)	11:00 12:35	14:45 16:20	18:30 20:05 (終映22:07)	
	10(水)	とむらい師たち (89分) 草迷宮／スキャンティドール (95分)	11:00 12:40	14:25 16:05	17:50 19:30 (終映21:05)	
	11(木)	吸血髑髏船 (80分) 東京ディーブスロート夫人 (77分)	11:00 12:30	13:55 15:25	16:50 18:20	19:45 21:15 (終映22:32)
	12(金)	とむらい師たち (89分) 暗号名 黒猫を追え! (122分)	11:00 12:40	14:50 16:30	18:40 20:20 (終映22:22)	
	13(土)	怪談 蛇女 (83分) 武士道残酷物語 (123分)	11:00 12:30	14:45 16:15	18:30 20:00 (終映22:03)	
	14(日)	丑三つの村 (106分) 忘八武士道 さ無頼 (84分)	11:00 12:55	14:30 16:25	18:00 19:55 (終映21:19)	
	15(月・祝)	生首情痴事件 (72分) 海人舟より 禁男の砂 (103分)	11:00 12:20	14:15 15:35	17:30 18:50	20:45 (終映21:57)
	16(火)	怪談蛇女 (83分) 海人舟より 禁男の砂 (103分)	11:00 12:30	14:20 15:50	17:40 19:10	21:00 (終映22:23)
	17(水)	丑三つの村 (106分) 生首情痴事件 (72分)	11:00 12:55	14:15 16:10	17:30 19:25	20:45 (終映22:31)
	18(木)	忘八武士道 さ無頼 (84分) 武士道残酷物語 (123分)	11:00 12:35	14:45 16:20	18:30 20:05 (終映22:08)	
	19(金)	丑三つの村 (106分) 怪談 蛇女 (83分)	11:00 12:55	14:25 16:20	17:50 19:45 (終映21:08)	

上映期間

8月23日(土)～9月19日(金)

料 金

一般：1400円
会員・シニア：1000円
大学・高校生：800円
中学生以下：500円

※最終割引：各料金から200円引き

※二本立て、入れ替えなしの上映です。
※詳しくは、シネマヴェーラ渋谷ホーム
ページ、各情報誌もしくは劇場までお問
い合わせ下さい。

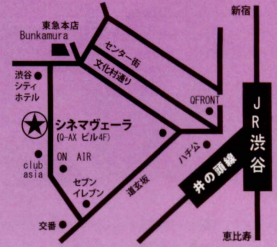
次回予告

RURIKO：浅丘ルリ子の映画たち

満州生まれの美少女は、やがて戦後日
本映画史に咲く大輪のバラとなる。キ
レイな女はこう生きる！



9月20日(土)～10月10日(金)



〒150-0044
渋谷区円山町1-5 Q-AXビル4F
TEL: (03) 3461-7703
<http://www.cinemavera.com>

●東急Bunkamura前(松涛郵便局前)交
差点を円山町方向に約50m坂を上り右側
●渋谷マークシティ4階・道玄坂交番前交
差点角、セブイレブン横を右折し約100m

シネマヴェーラ渋谷会員募集中

ユーロスペースと共通のすてきな特典が
詳しくは劇場窓口までどうぞ

シネマヴェーラ渋谷通信……………43

妄執、異形の人々III

- Mondo Cinemaverique III -



海人舟より 禁男の砂 ガス人間第1号 女体渦巻島 電送人間 大虐殺 鯨神 武士道残酷物語

生首情痴事件 吸血髑髏船 怪談 蛇女 とむらい師たち 無人列島 悪魔が呼んでいる
闇の中の魑魅魍魎 忘八武士道 さ無頼 東京ディーブスロート夫人 青春トルコ日記 処女さべり
毒婦お伝と首切り浅 草迷宮 丑三つの村 スキャンティドール 脱ぎたこの香り 暗号名 黒猫を追え!
狂わせたいの 実録外伝 ゾンビ極道 蒸発旅日記

8月23日～9月19日

Crazy... Freaks... Nonsense...

表紙写真『狂わせたいの』

妄執、異形の人々III

- Mondo Cinemaverique III -



海人舟より 禁男の砂

製作＝松竹／1957／103分／カラー
監督：堀内真直／脚色：高橋治／原作：近藤啓太郎／撮影／小原治夫／音楽：木下忠司
出演：大木実、泉京子、石浜朗、山崎くるみ、瞳麗子、諸角啓二郎、飯田蝶子、坂本武



近藤啓太郎の芥川賞受賞作『海人舟』の映画化。作治は五年ぶりに、恋人のナギを仲間の民三に奪われた辛い思い出のある新浜部落へ帰ってきた。久々に会った作治に「もう離れない」と身悶えるナギ。ナギに思いを寄せる勇、勇に思いを寄せるトシ、作治に思いを寄せるお高など、昼ドラの愛憎劇を盛り上げる登場人物たちでストーリーはあらぬ方向に…。本作で海女・ナギに扮する泉京子は、以降「海女女優」と呼ばれることとなった。

ガス人間第1号

製作＝東宝／1960年／92分／カラー
監督：本多猪四郎／脚本：木村武／撮影：小泉一／音楽：宮内国郎／美術：清水喜代志
出演：三橋達也、八千草薫、土屋嘉男、佐多契子、伊藤久哉、田島義文、小杉義男



連続強盗殺人が起こるが、現場は完璧な密室。手掛かりをたどると春日流舞踊の家元・藤千代の家にたどり着く。平凡に暮らしていた水野は人体実験のために異形の人となり、落ちぶれた藤千代のために悲しき犯罪を重ねるのであった…。東宝の特撮技術と本多猪四郎の演出による重厚な人間ドラマが融合し、「変身人間シリーズ」の中でも最高傑作の呼び声も高い1本。

女体渦巻島 (16mm)

製作＝新東宝／1960年／76分／カラー
監督：石井輝男／脚本：岡戸利秋、石井輝男／原作：岡戸利秋／撮影：鈴木博／音楽：渡辺宙明／美術：朝生治男
出演：吉田輝雄、三原葉子、天知茂、万里昌代、星輝美、城実穂、若水清子、吉田昌代



香港を拠点に展開する麻薬組織のボス・陳の情婦である百合は、組織の拠点となっているキャバレーを営む。そこへ元恋人で凄腕スナイパーの信彦が乗り込んで来て…。キャバレーでのダンスシーンにあなたもクラクラ。この様様々な傑作、怪作を生む、輝男&輝雄が初コンビを組んだアクション劇！怪すぎる天知茂、「いつもの」三原葉子、初々しい吉田輝雄の演技も見逃せない！

電送人間

製作＝東宝／1960年／85分／カラー
監督：福田純／特撮監督：円谷英二／脚本：関沢新一／撮影：山田一夫／音楽：池野成
出演：鶴田浩二、白川由美、平田昭彦、河津清三郎、土屋嘉男、中丸忠雄



東宝の「変身人間シリーズ」第2弾。遊園地のアトラクション内の殺人現場から、犯人の姿が忽然と消えた。手からは被害者の持っていた「軍用行李二号」というメモと、現場に落ちていた針金だけ。軍用行李二号に収められた金の延べ棒の行方とは、そして犯行現場から姿を消すためのトリックとは!?電送機種の未来感覚溢れる特撮に注目！

大虐殺

製作＝新東宝／1960年／94分／白黒
監督：小森白／脚本：内田弘三／撮影：岡戸嘉外／音楽：伊藤嘉二／美術：小波明
出演：天知茂、北沢典子、細川俊夫、沼田曜一



関東大震災の混乱に乗じて甘粕大尉（沼田曜一）らは、朝鮮人弾圧や社会主義の一掃を企てる。次第に軍部の暴挙は悪化し、遂にはアナキストのリーダー・大杉栄らを殺害する。師匠を殺された古川（天地茂）は葬式の夜、大杉の愛娘エマちゃんと二人『月の砂漠』を熱唱しつつ、軍部への復讐を心に誓うが…。楽しそうに残虐行為を繰り返す沼田曜一の怪演っぷりと、シリアスな表情でドジを踏みまくる天地茂の演技が見どころ！

鯨神

製作＝大映／1962年／100分／白黒
監督：田中徳三／脚本：新藤兼人／原作：宇能鴻一郎／撮影：小林節雄／音楽：伊福部昭／美術：間野重雄
出演：勝新太郎、本郷功次郎、藤村志保、江波杏子、高野通子、藤原礼子、志村喬



過去何百人もの命を奪った「鯨神」と呼ばれる巨大鯨。祖父、父、兄を殺された九州和田浦のシャキは自らの手で鯨神を倒さんとする。そこに紀州男も名乗りを挙げた。男たちは鯨神と猛烈な死闘を繰り広げるが…。神殺しをめぐる村民たちの異様な雰囲気と、本郷・勝のエネルギー溢る演技に目を見張る、田中監督お気に入りの一本。

武士道残酷物語

製作＝東映／1963年／123分／白黒
監督：今井正／脚本：鈴木尚也、依田義賢／原作：南条範夫／撮影：坪井誠
出演：中村錦之助、東野英治郎、渡辺美佐子、荒木道子、森雄之、有馬稲子、加藤嘉木、村功



妻の京子は睡眠薬を飲み、救急車で運ばれる。夫の飯倉進は京子を看病するうちに母が亡くなった時に京都の寺で読んだ日記のことを思い出す。そこには飯倉家の先祖たちの血塗られた歴史が…。武士からサラリーマンまで、錦之助は七役を演じ分け、暴君に責められ、腹切り連発！ベルリン映画祭で金熊賞受賞を受賞。

生首情痴事件

製作＝大蔵映画／1967年／72分／パートカラー
監督：小川欽也／脚本：津川京一／撮影：岩橋秀光／音楽：長瀬貞夫／美術：宮坂勝巳
出演：鶴岡八郎、火鳥こずえ、高月綺子、泉田洋志、泉ゆり、冬木喬三、相山拳一郎



夫は妻に睡眠薬を飲ませて線路に放置し轢殺。この自殺に見せかけた凄惨な殺人事件以来、未発見の妻の生首が、怨霊となって夫とその愛人に復讐を始めた…。神経衰弱の恐怖演出、転がる生首、クライマックスの大乱闘からも目が離せない、これが噂の大蔵映画。

吸血髑髏船

製作＝松竹／1968年／80分／白黒
監督：松野宏軌／脚本：下飯坂菊馬、小林久三／撮影：加藤正幸／音楽：西山登／美術：森田郷平
出演：松岡きっこ、西村晃、入川保則、岡田真澄、内田朝雄、小池朝雄、山本紀彦



金塊を積んだ貨物船・竜王丸が海賊に占拠され、新婚旅行中の依子は離縁された挙句、夫（西村晃）と共に殺されてしまう。数年後に依子の双子の妹・冴子は、沖で竜王丸を発見し、姉の亡霊が目前に現れる…。西村晃は夫役で妻に生血の輸血を試みたり、死体から劇薬を発明したりと、今年も日本のロン・チェイニーの名を取らずしめない大活躍！

怪談 蛇女

製作＝東映／1968年／83分／カラー
監督：中川信夫／脚本：神波貞男、中川信夫／撮影：山沢義一／音楽：菊池俊輔
出演：河津清三郎、山城新伍、根岸明美、賀川雪絵、月丘千秋、桑原幸子、西村晃



明治初期、北陸。小作人の弥助、妻のすえ、娘のあさは、地主である大沼家にやる過酷な仕打ちをうけ悲惨な最期を遂げた。やがて大沼家に蛇の影を伴ったすえの亡霊が現れる。すえは大沼の庭に紛れ込んだ一匹の蛇を助けたことがもとで殺されたのだった。恨みと妄執渦巻く蛇の群れ。新妻の皮膚を蛇の鱗に変えるなど、エロとグロをさり気なく取り入れた演出もオツな、中川信夫の一本。

とむらい師たち

製作＝大映／1968年／89分／カラー
監督：三隅研次／脚本：藤本義一／原作：野坂昭如／撮影：宮川一夫／音楽：簗木創
出演：勝新太郎、伊藤雄之助、藤村有弘、藤岡琢也、財津一郎、西岡慶子、酒井修



仏の心を忘れた既葬葬儀会社に憤り、自ら仲間たちと国際葬儀協会を創設したガンめん。死顔美容、デスマスク、テーブルコダ一遺言、水子地蔵の建立と、奇抜なアイディアで軌道に乗る「国葬」だったが、仲間が金の亡者となり、ガンめんは一人で仏の万博「葬儀博覧会」を開催すべく地下に潜るのだった。最後は、まさにカラストロフ…の一本！

無人列島

製作＝かない・ぶろ／1969年／55分／白黒
監督：金井勝／脚本：富田雪、金井勝、山崎佐次／撮影：鈴木正美／美術：山崎佑次
出演：串田和美、竹田郁、佐沢博、新井純



畸形の少年・日出国は、尼僧からの折檻と淫らな行為の末、背中に不気味な瘤をもった。やがてそこから男児が生まれたが、赤子は日出国の背中とくっついたまま育っていった。日出国は背中の子に対して知的劣等感を感じはじめ、ある日自分を無能呼ばわりしたその子供を殺してしまう。当時の時代背景と金井勝の妄想が、一本の妄映映画となって見るものに迫る！

悪魔が呼んでいる

製作＝東宝／1970年／76分／カラー
監督：山本迪夫／脚本：小川英／原作：角田喜久雄／撮影：原一民／音楽：真鍋理一郎／美術：本多好文
出演：酒井和歌子、新克利、大滝秀治、藤孝季、原田力、西沢利明、北林谷栄



江戸ユリはある日突然職場から解雇を言い渡された。その後恋人からも絶交され、アパートからも放り出され、預金通帳も盗まれる。理由も分らないまま、否応なく複雑怪奇な陰謀に巻き込まれる恐怖が、無駄のない演出力で描かれ、随所で爆笑必至という注目作。大滝、藤木らの怪演も作品に深みを与えている。

闇の中の魑魅魍魎

製作＝中平プロ／配給＝東宝／1971年／107分／カラー
監督：中平康／脚本：新藤兼人／原作：榎本滋仁／撮影：杉田安久利／音楽：黛敏郎
出演：藤原良一、稲野和子、扇ひろ子、岡田英次、田代信子、佐々木愛、加賀まりこ、龍岡晋



幕末土佐の若き異端の絵師・金蔵の壮絶な半生が描かれる。金蔵は人々からキチガイと罵られていたが、母の強い薦めで江戸へ遊学し、絵を学び始める。しかし保守的な狩野派に失望し、金蔵自身も墮落する。三年後、金蔵は土佐に帰郷するが、そこでは既に革新運動が動き始めていた。状況劇場の藤赤児が金蔵を怪演し、中平康が自ら独立プロを興して撮った一本。

忘八武士道 さ無頼

製作＝東映／1974年／84分／カラー
監督：原田隆司／脚本：中島貞夫、金子武郎／原作：小池一雄、藤生豪／撮影：赤塚滋／音楽：簗木創
出演：伊吹吾郎、池玲子、天津敏、汐路章、川谷拓三、城恵美、林彰太郎、菅貫太郎、沼田曜一



『ポルノ時代劇 忘八武士道』の丹波御大に代わって伊吹吾郎、監督も石井輝男から原田隆司へバトンタッチされた続編。忘八者（元締・棚橋才兵衛）に人斬りの腕を見込まれ、仲間ひき入れられた素浪人・九死一生。道義の莫大な利益、総名士の座を巡って壮絶なバトルが展開される。忘れちゃいけない、女忘八者はひしめゆりから池玲子へ！

東京デブスロート夫人

製作＝東映／1975年／77分／カラー
監督：向井寛／脚本：鴨井達比古、小平裕／撮影：花沢鎮男／音楽：津島利章
出演：田口久美、千葉哲也、室田日出男、渡辺文雄、南城竜也



人体改造を施され、喉に性感帯を移植された女が復讐に立ち上がる！モデルの久美にはプロボクサーの健一という恋人がいたが、暴力事件をきっかけに破局してしまう。久美は御書司の英夫と結婚するも政界の実力者である父・武彦は久美の美貌に目をつけ…。当時、『エマニエル夫人』のヒットの余波をうけ作られた『東京エマニエル夫人』の田口久美をそのまま主演に迎えた。長時間惜しくも没した向井監督へのレクイエム！?

青春トルコ日記 処女すべり(ニュープリント)

製作＝東映／1975年／83分／カラー
監督：野田幸男／脚本：山本英明、松本功、野田幸男／撮影：山沢義一／音楽：中村泰士／美術：桑名忠之
出演：山川レイカ、荒木ミミ、岡田奈津子、殿山泰司、佐藤蛾次郎



青森から集団就職で東京へやって来たクラ子は、工員からの輪姦を受けてキャバ嬢に転身、やがてトルコ・桃山城で働くようになる。クラ子はそこの上客・石川から五百万円を借りるが石川は倒産し一家心中。生き残った娘・弘美はクラ子への復讐に執念を燃やす！当時助監督としてついた澤井一郎監督も断言する幻の傑作！

毒婦お伝と首切り浅

製作＝東映／1977年／62分／カラー
監督：牧口雄二／脚本：大津一郎／撮影：勝木勝夫／音楽：渡辺岳夫
出演：東てる美、橋由紀、広瀬義宣、汐路章、矢奈本邦二、西田良、小川純、笹木俊志



父・九右衛門の借金のかたに売られた娘・お伝。博徒の用心棒をしていた浅右衛門に無理やり体を奪われてしまう。賭博荒らしの一郎が現れ、共に逃げることとなったお伝は追ってきた父を殴り殺してしまい、やがて次々と犯罪を重ねる。「俺たちに明日はない」に影響を受けたといわれる本作。転がり続ける男女の悲恋を妄映特撮ではお馴染みの！牧口雄二が描く。

草迷宮

製作＝人力飛行機舎／1978年／40分／カラー
監督：寺山修司／台本：寺山修司、岸田理生／原作：泉鏡花／撮影：鈴木達夫／音楽：J・A・シーザー
出演：三上博史、若松武、新高恵子、中筋康美、末次章子、福家美峰、蘭妖子



死んだ母の歌っていた手鞠歌に魅せられた少年が、歌に導かれるように放浪の旅にでた。泉鏡花の同名小説をもとに、寺山らしい極彩色に彩られ、現在と過去が交差する物語。もともとオムニバス映画「プライベート・コレクション」の中の一編としてパリで公開されたもの。ヌード姿も話題となった三上博史のデビュー作品。

丑三つの村

製作＝松竹映像＝富士映画／1983年／106分／カラー
監督：田中登／脚本：西岡琢也／原作：西村望／撮影：丸山恵司／音楽：笹路正徳／美術：猪俣邦弘
出演：古尾谷雅人、池波志乃、夏八木勲、原泉、五月みどり、田中美佐子、大場久美子



戦時下のある村で一番の秀才と言われた青年・犬丸健男は戦地で戦うことを希望していたが、結婚のため村八分にあう。かつて夜通で関係を持っていた女たちや、恋人のやすも離れていき…。怒り狂った男は、自らの力で村を阿鼻叫喚の戦場と化す！昭和13年実際に起きた津山事件、いわゆる津山三十人殺しを題材に作られた、名匠田中登による1本。

スキャンティドール 脱ぎたての香り

製作＝につかつ＝N・C・P／1984年／55分／カラー
監督：水谷俊之／脚本：周防正行／撮影：長田勇市／音楽：坂口博樹
出演：小田かおる、上田耕一、大杉漣、佐藤恒治、麻生うさぎ、聖ミカ、MOMOKO、瀬川哲也



江戸時代から続く下着屋の娘・垂矢は自社デザインの下着を発表するため、ランジェリー喫茶を開店する。やがて垂矢と常連客の老紳士・村松の下着に対する価値観は共鳴し、二人を近づけるも、村松の正体は…。本作で脚本家デビューを果たした周防正行が同年、『変態家族 兄貴の嫁さん』で監督デビューを果たす。

暗号名 黒猫を追え！

製作＝プロダクションU／1987／122分／カラー
監督：井上梅次、岩清水昌宏／脚本：河田徹（井上梅次）／撮影：梁井潤／音楽：都倉俊一／美術：筒井増男
出演：柴俊夫、榎本孝明、国広富之、高岡健二、山村聡、中島ゆたか、田中美佐子



スパイ天国・日本で暗躍する「B連邦」スパイや「北方共和国」工作員の活動と、それに立ち向かう公安警察の活躍を描いた問題作。現実日本で起こったスパイ事件をモデルに物語は展開する。登半島沖の海上で撮影された、実際の不審船事件を再現した迫力のシーンは必見！「スパイ防止法案」制定キャンペーン映画のため上映阻止の反対運動を受け映画館での上映を果たすことはできなかったので、今回が初の劇場公開となる。

狂わせたいの (16mm)

製作＝石橋プロダクション／1998年／60分／カラー
監督、脚本、撮影監督、美術：石橋義正／撮影：岡本孝司／音楽：アーテシスティック・コンセプト
出演：石橋義正、岡本孝司、分島麻実、キララはづき、木村真東、砂山典子、瀬戸美和世、中西陽子、芦田朋子



ある気弱なサラリーマンが終電に乗ったことから暮あける悪夢のような狂気女難のシュールな一夜。山本リンダの「狂わせたいの」にはまり、70年代にっぽん歌謡ポップスの星がずらりと並ぶ不条理ハイテンションミュージカル。こだわりの映像とパフォーマンス集団「ダムタイプ」のセクシーダンスにも要注目。

実録外伝 ゾンビ極道 (デジタル素材)

製作：徳間ジャパンコミュニケーションズ／2001年／88分／カラー
監督：佐々木浩久／脚本：田口洋／撮影：井上明夫／音楽：和田嘉浩／出演：小沢仁志、新藤栄作、木村栄、増田未亜、室田日出男



組の抗争で虫けら同然に死んでいったチンピラヤクザ。伝説の武闘派ヤクザの墓に埋められたため、その怨念が乗り移り、ゾンビとなってあの世からカムバック！ナレーション、死亡時のテロップなど、『仁義なき戦い』『仁義の墓場』などの深作欣二作品にオマージュが込められた1本。室田日出男も出てます！

蒸発旅日記

製作＝ワイズ出版／2003年／85分／カラー
監督：山田勇男／脚本：北里宇一郎、山田勇男／原作：つげ義春／撮影監督：白尾一博／美術監督：木村威夫
出演：銀座吟八、秋桜子、清水ひとみ、吉住正博、藤蘭系、夕沈、飯島大介



今の生活から逃れようと蒸発を試みる漫画家の津部は、面識のない愛読者の静子と結結すべく小倉へ向かう。無事に彼女と出会うものの、一週間後の再会を約束し、ふらりと一人旅へ出る…。つげ義春のエッセイ『貧乏旅行記』の一編をベースに映画化。監督には『アノサイトのささやきを聞いた』でカンヌ映画祭を沸かせた山田勇男、美術監督には鈴木清順をはじめとする映画界の重鎮たちを支え続けた木村威夫。鮮やかな色彩のイメージで魅せた大衆の旅。